

令和7年度第三者評価 改善状況報告書

令和 8年 5月 27日

施設名	港区立 芝浦アイランドこども園	施設所管課	港区芝浦港南地区総合支所 管理課
所在地	港区芝浦4-20-1	指定管理者	公益財団法人 東京YMCA

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和8年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和8年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)
保育プロセスの可視化推進：ドキュメンテーション等の質を向上させ、活動の「ねらい」や「子どもの育ち」がより伝わる発信を行う。		コドモンを使ったドキュメンテーションの質の向上を目指し、園内研修等を行った。	写真を付けたドキュメンテーションを毎日配信している。今後は、各クラスの活動が一目で見れるように、1回フロント前の柱に全クラスのドキュメンテーションを掲示をしていくことを習慣化する。
キャリアパスの明確化：若手職員が将来の見通しを持って働けるよう、個々の成長段階に応じたキャリア形成プランを策定し、面談等でサポートする。		評価制度を導入して、年度末に評価面接を行った。個人の課題にどう取り組んだのか、管理職と共に解決策を探っていくことで、若手保育者のやる気を引き出していきたい。	若手だけではなく、リーダー職、サブリーダー職、若手とそれぞれの立場で主体的に業務に関わっていくことで、職員間の協力体制を強化していく。その為に、職員一人一人の課題と役割を本人の意向も踏まえて明確にしていくことが必要だと考える。
地域ニーズの調査と還元：地域の子育て世帯の現状を把握し、園の専門性を活かした効果的な支援プログラムを立案・実施する。		保幼少連携交流で地域の保育施設との交流が深まり、地域の課題などを話し合うことができたので、次年度に活かしていく。	地域の児童館や保育施設と連携して、子育て家庭にとって必要な支援を企画して、子育て支援講座や地域の方が参加できるプログラムを増やしていく。